



平成から令和へ



平成も残り4日となりました。令和の発表から1ヶ月で、平成が終わりになります。明日からの10連休が終わり、学校に来るときは令和元年です。

「令」には、おきて（きまり）という意味の他に、「清らかで美しい」という意味があります。また「和」には「かど立たず、まるくおさまる」「なごやか」「声や調子を合わせる」といった意味があります。そう考えると、とてもよい元号です。令和の時代をいい時代にしていく子どもたちを健やかに育てていきたいものです。

学校は10連休になります。次のことについてよろしくお願いします。

1 交通事故防止について（長野県より交通事故多発警報が出ています）

◎「自分の身は自分で守る」

- 交差点、道路の横断では絶対に飛び出さず、左右の確認をして安全を確かめてから渡る。（横断歩道を渡っていても事故に遭うケースがあります）
- 自転車乗りについては、学校のきまりで乗ってよいところ以外では乗らない。
- ヘルメットを着用し、あごひもを適切につける。
- 並進、片手運転、二人乗りなど危険な乗り方はしない。
- 路線バスなどでも事故が起きているので、常に周囲の状況を判断し、事故に巻き込まれないように気をつける。

2 防犯

- 連休中は、行楽で長野県を訪れるお客さんも多くなります。「いかのおすし」を守りましょう。

知らない人について**い**かない

知らない人の車に**の**らない

助けてと**お**おごえでさけぶ

すぐ逃げる

こわいことがあったら**し**らせる



3 緊急のことがあったら

連休中は学校も閉庁しています。緊急のこと（事故に遭った、不審者に遭った、インフルエンザなど感染症に罹った等）がありましたら、担任まで電話でご連絡ください。

平成から令和に変わる世の中の空気感をご家族で十分に味わって、よい連休にしてください。5月7日（火）に元気な子どもたちと会えるのを楽しみにしています。

校長講話から

4月19日の参観日には多数の保護者の皆様に参観に来ていただき、ありがとうございました。また、校長講話、PTA 総会にもご参加、ありがとうございました。その際の校長講話について要点をお伝えします。

一人のちからをみんなのちからに

八幡小学校で目指す子どもの姿のために、「一人のちからをみんなのちからに」を大切にしていきます。このことは、自分のことも周りの友達のこともしっかりしている姿、優しい姿、よく考えている姿などをたくさんみつけて、「いいね。」「すごいと思ったよ。」「ありがとう。」「おかげで助かったよ。」「うれしかったよ。」などと伝え合ひましょうと子どもたちに話しました。みんなで認め合い、褒め合い、伝え合って、もっとよい八幡小学校にしていきたいと思います。

主体的で対話のある授業

新学習指導要領の全面実施が来年度に迫り、学校ではすでに学びを見直しています。ただ答えが合っていればいい、教えられた通りにやるがいいという時代は終わりました。自ら考え、追求し、これからの時代を生き抜く力をつけるように授業を改善していきます。子どもたちには「考える」というキーワードで示しました。家庭でも「考えている」「考えた」ことを認めてくださるようお願いいたします。



職員の働き方改革について

先生方が元気で子どもたちに関わり、笑顔で質の高い授業をするために、八幡小学校でも職員の働き方改革を進めます。先生方の勤務時間は8：15～16：45です。校内で業務改善を進めるとともに、行事等でも子どもたちに育てたい力やねらいを見極め、内容の見直しなどを考えていきます。保護者の皆様のご協力ご理解をお願いいたします。

母がもに学ぶ

前任の戸倉小学校で5月に校内で母がもが卵を温め、13羽の子がもが生まれました。そのお引越しの様子を動画で見させていただきました。

母がもは何力所もの段差がある校舎を池に向かって進みます。生まれたばかりの子がもの中には、なかなか段差を登れない子もいました。しかし母がもはそれを見守り、13羽全部



が段差を乗り越えるまで待っていました。30センチの段差を全員が飛び降り、無事に池に到着したのです。

私たち教職員も、保護者の皆様も、子どもたちの力を信じ、見守り、決して見捨てず、子どもたちの成長のために、力を合わせていかなければなりません。

お気づきのこと、お悩みなど、相談やご意見は遠慮なくお寄せください。一緒に子どもの方を向いて共に考え、共に悩み、共に取り組んでいきましょう。